

# 利用状況

令和5年度（R5.4.1～R6.1.31）

## 【貸出基準】

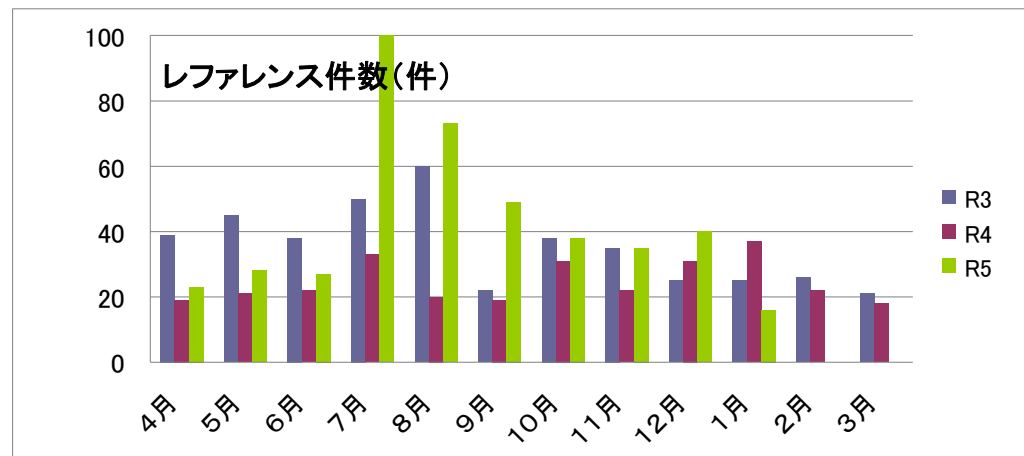
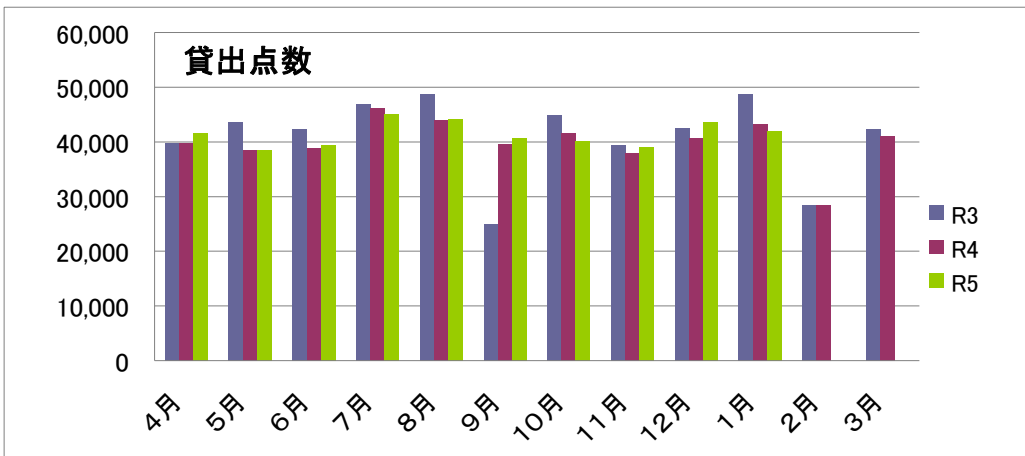
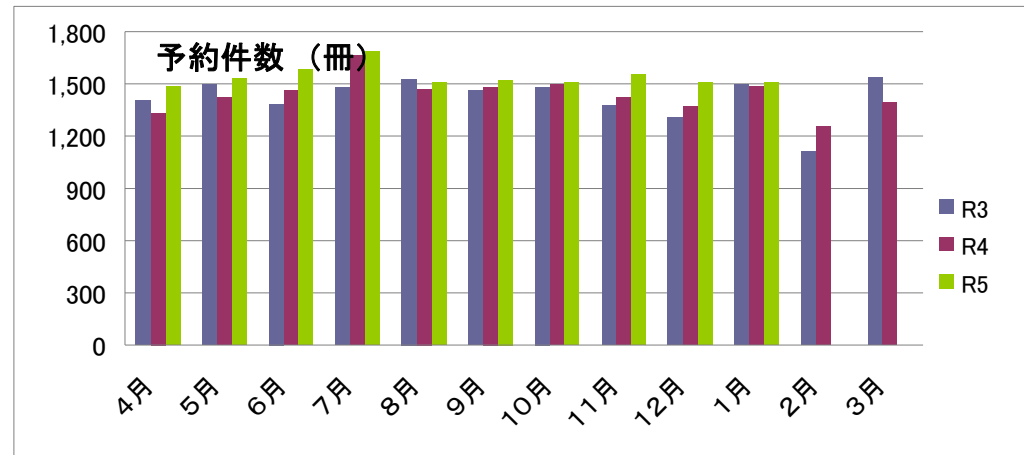
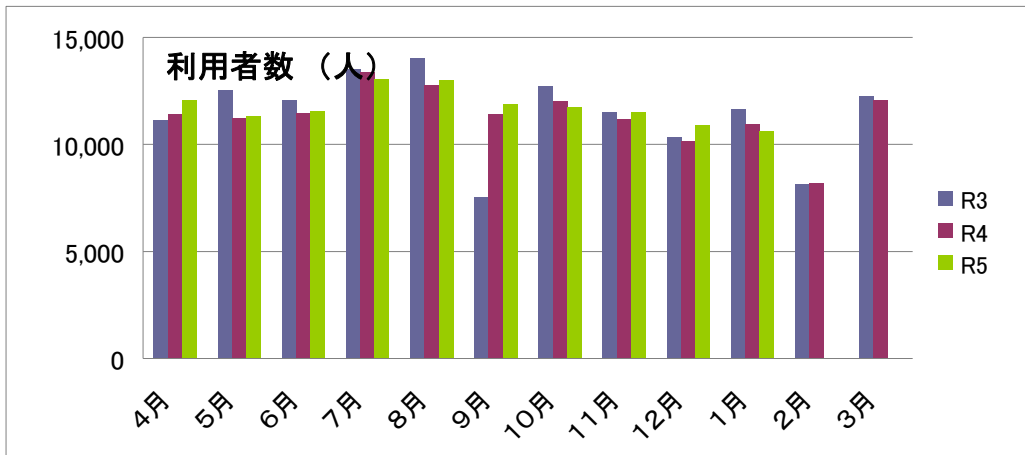
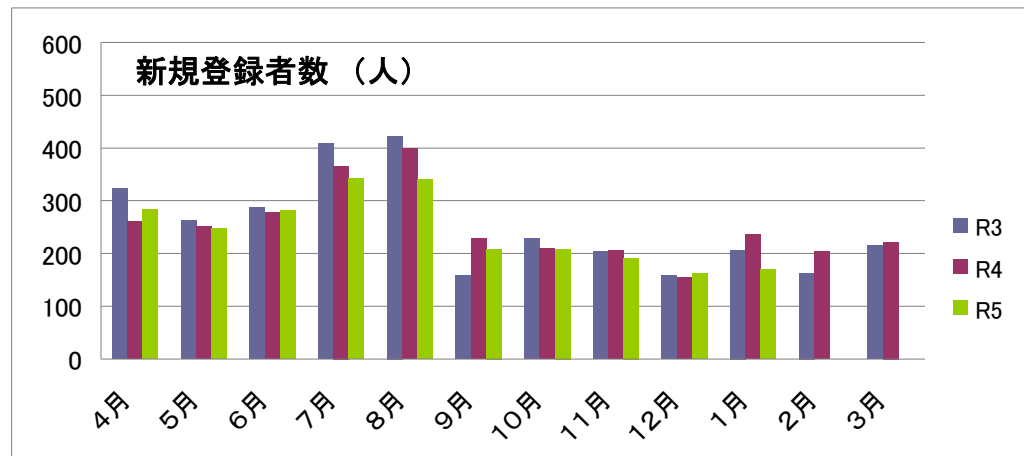
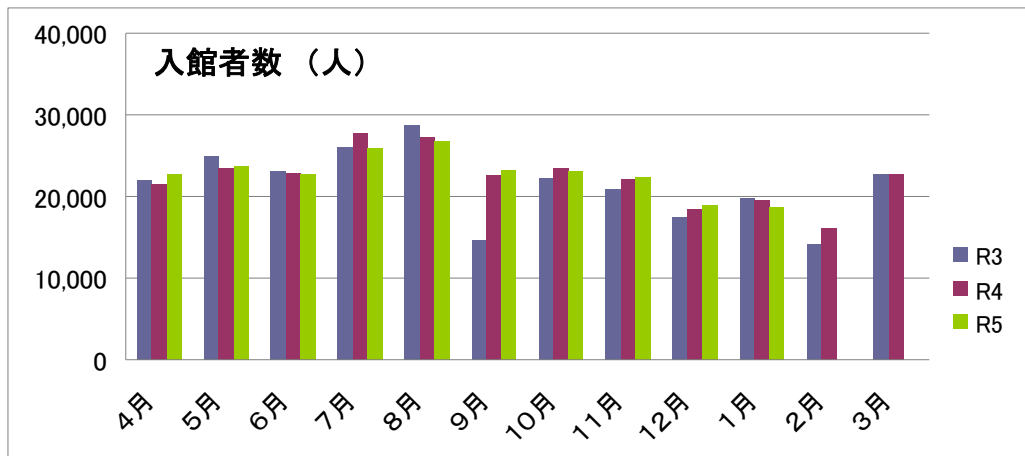
対象：市内在住、在学、在勤、在園者及び名古屋市名東区、名古屋市守山区、瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市在住者

点数：図書・雑誌・紙芝居 あわせて5点まで2週間 視聴覚資料2点まで1週間

## 【説明】

- ・貸出点数、予約件数が微増しているが、入館者数が横ばいになっている。Webからの再貸出や予約の利用が増えていると考えられる。
- ・視聴覚資料が昨年度に比べ12%増加している。これはジブリパークが開園し、ジブリの展示を行っているためジブリ作品の貸出しが増えていると考える。
- ・当面の間AVブースの利用は中止している。令和6年度から再開の見込み。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	R5年度		R4年度		増減率
												一日平均	1月末合計	一日平均		
開館日数	25	25	25	25	26	25	25	25	23	20	244					
蔵書購入冊数	1,510	626	764	763	632	916	615	599	486	244	7,155					
入館者数	22,781	23,667	22,739	25,868	26,826	23,197	23,094	22,329	18,954	18,715	228,170	935.1	228,904	930.5	0%	
うち5時以降入館者数	1,449	1,395	1,812	1,645	2,331	1,752	1,606	1,450	1,295	1,072	15,807	64.8	13,890	56.5	15%	
貸出利用者数	12,079	11,353	11,546	13,033	12,995	11,871	11,757	11,514	10,877	10,624	117,649	482.2	115,965	471.4	2%	
貸出点数	図書資料	39,155	36,433	37,286	42,731	41,868	38,648	37,913	36,798	40,970	391,397	1,604.1	387,268	1,574.3	2%	
	視聴覚資料	622	498	523	466	509	433	474	499	753	5,269	21.6	4,735	19.2	12%	
	紙芝居	352	346	408	506	344	350	373	401	375	419	3,874	15.9	3,301	13.4	18%
	雑誌	1,410	1,286	1,219	1,390	1,352	1,305	1,401	1,328	1,493	1,465	13,649	55.9	14,817	60.2	-7%
	合計	41,539	38,563	39,436	45,093	44,073	40,736	40,161	39,026	43,591	41,971	414,189	1,697.5	410,121	1,667.2	2%
新規登録者数	284	248	281	342	340	209	209	192	162	170	2,437	10.0	2,589	10.5	-5%	
予約件数(個人)	1,483	1,533	1,581	1,686	1,506	1,522	1,506	1,551	1,508	1,510	15,386	63.1	14,594	59.3	6%	
AVルーム	14	21	17	17	14	12	13	17	12	12	149	0.6	147	0.6		
ギャラリー	0	0	0	0	0	9	16	7	21	0	53	0.2	54	0.2		
レファレンス	23	28	27	116	73	49	38	35	40	16	445	1.8	255	1.0		





## 令和5年度 蔵書点検結果

## 1 期間

令和6年1月30日（火）から2月7日（水）まで  
（職員週休日を除いた作業実施日数は7日間）

※IC導入により作業実施日数を3日間減らした。（IC導入前の作業実施日数10日間）

## 2 作業内容

- (1) 開架・閉架資料すべての書架整理（誤配置本の戻し等）
- (2) 経年等による除籍する資料を閉架から選定し、登録情報の変更入力、2階AVルームにて「除籍」のスタンプ押印
- (3) 点検範囲（開架すべて、閉架の閉架資料の一般書（雑誌含む）の資料を蔵書点検用ペン型スキャナーで1冊ずつ及びIC読取機で約10冊ずつ読み取りし、コンピュータで配架位置、貸出情報等を突合（対象数：開架閉架合計約19万冊）
- (4) コンピュータ突合結果によるエラー資料の検索及びデータ修正
- (5) その他  
例年ボランティアの協力を得て実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策(まん延防止等重点措置期間)のため図書修理ボランティアのみの協力で実施

## 3 点検整理結果

## (1) 不明資料

ア 新規不明冊数	37冊	(昨年度 63冊)
イ 上記の金額換算	39,809円	(昨年度 70,286円)
ウ 新規不明率	0.01%	(昨年度 0.03%)

※昨年度の割合は、新型コロナウイルスの影響により開架のみの不明率等となっている。

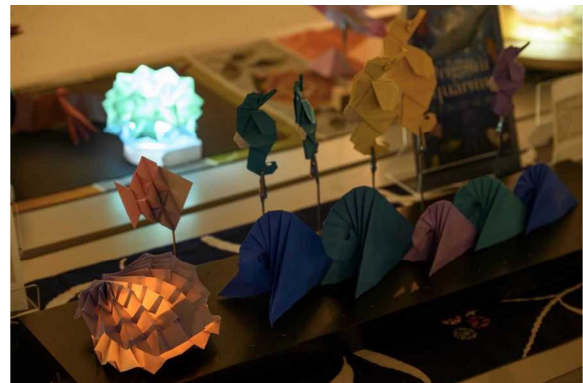
## (2) 除籍

4,284冊（リサイクル図書として無料配布中）

## 折り紙展示 「紙で遊ぶ ～光の巻～」

- 1 目的 蔵書を活用した折り紙展示をきっかけに、図書館に興味を持ってもらい、来館する機会を作る。
- 2 展示期間 令和5年11月29日(水)から12月24日(日)まで  
※休館日を除く午前9時から午後5時まで
- 3 事業概要
  - (1) 名称  
「紙で遊ぶ ～光の巻～」
  - (2) 内容  
「光」をテーマにした図書館司書の折り紙作品を展示。  
利用者からの作品募集はせず、代わりにギャラリースペース内に折り紙と折り方の本を配置し、来場者が自由に折って楽しめるコーナーを設けた。(作ったものは各自で持ち帰り)  
また、特別イベントとして、12月22日(金)のみ午後5時から午後7時までライトアップを行ったところ、来場者からは大変好評だった。  
展示期間終了後は、作品を自由に持ち帰ることができるようにし、配布した。
- 4 その他 12月16日付け中日新聞にて掲載。

## &lt;展示作品(一部)&gt;



## ぬいぐるみおとまり会

### 1 目的

子どもを対象に、自身の持つぬいぐるみを図書館で預かり、ぬいぐるみが体験したできごとをきっかけに絵本や図書館に興味を持ってもらう。

### 2 実施内容

#### (1) 名称

「ぬいぐるみおとまり会」

#### (2) 対象 市内在住の3歳から6歳までの未就学児

#### (3) 定員 10組（子どもとぬいぐるみ（30cm程度を1体まで）で1組）

※定員10組に対して、45組の応募があった。

#### (4) 日時等

ア 申込期間 1月5日（金）から1月12日（金）まで（Webのみ）

イ 抽選・当選者への連絡日 1月16日（火）

ウ 預かり日 1月16日（火）から1月21日（日）まで

エ 実施日 1月23日（火）

オ 引取り 1月24日（水）午後3時から1月28日（日）まで

#### (5) イベント内容

ぬいぐるみを預かり、図書館で過ごす様子を撮影し、引き取り時にぬいぐるみが選んだ絵本の紹介と、ぬいぐるみの写真をプレゼントした。

イベント後は図書館と市のホームページにて他の写真も公開した。

### 3 その他

1月25日付け中日新聞に掲載

## 長久手高校と中央図書館との連携事業

### 高校生に人気のある本とPOP展

- 1 目的 第3次長久手市子ども読書活動推進計画に基づき、中高生世代の読書環境づくりにより、読書活動の推進を図る。(計画書：基本目標2－重点施策1－取組2)
- 2 展示期間 令和5年7月26日(水)から令和5年9月24日(日)まで  
(休館日を除く)
- 3 展示場所 長久手市中央図書館 1階 棚27番展示棚
- 4 内容 中央図書館と長久手高校との連携事業として、同校の図書委員による手作りの本のPOP展示と本、長久手高校での人気ランキング本や同シリーズ本を中央図書館で展示・貸出した。(展示本67冊予約中含む)



第3次長久手市子ども読書活動推進計画 令和5年度進捗状況一覧

資料7

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和5年度 目標値	実績(R6.1月末)	達成率(R6.1月末現在)
1 家庭・地域・学校などにおける取組の充実	1 家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1 乳幼児期からの読書活動の支援		乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートパック配付人数(年間)	305人	267人	88%
		2 家庭読書の支援、家読事業の啓発・推進	○	家庭での読書の機会を増やすため、年齢に応じた本の情報を提供し、本に親しみやすくします。			・年齢別絵本リストの配布やHPへ掲載 ・ぬいぐるみお泊まり会実施	
		3 地域の読書活動の支援		ボランティアが地域での活動の際に必要な本をボランティア団体へ貸出し、地域の読書活動を支援します。			読み聞かせボランティア15団体への貸出数:734冊	
	2 中央図書館における子どもの読書活動の推進	1 良質な図書の収集		専門的視点で司書が選定する良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	144,300冊	112,212冊	78%
		2 声かけレファレンス		本をさがしている子ども(保護者含む)へのレファレンスサービスを継続します。			レファレンス件数(総数):445件	
		3 中央図書館がより身近な存在となる事業の企画		子どもたちの関心やニーズに合わせた本のテーマ展示や飾り付けなどの雰囲気作りをすることで、本への興味を促し、中央図書館がより身近な存在となるように努めます。			子ども向けテーマ展示を11回実施	
		4 図書ボランティアとの協働		読み聞かせや本の修理などの図書ボランティアを募集・育成・増員し、中央図書館と連携します。			・図書修理ボランティア養成講座(全3回)に19人参加 ・ブックスタート事業読み聞かせボランティア養成講座に13人参加	
		5 児童書の魅力を保護者へ伝えるための企画を実施		定期的におはなし会を開催し、図書館講座を始めとしたイベント等を企画します。			子ども向けおはなし会を80回実施	
	3 児童館などにおける子どもの読書活動の推進と環境整備	1 中央図書館から児童館などへの図書貸出		中央図書館と児童館などが協働して団体貸出をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。また、本の選定に中央図書館の司書が協力します。	団体貸出(児童館など)	14か所継続	14か所	100%
		2 児童館利用者への本の紹介		児童館などに来館する子どもから保護者までを対象に、おすすめ本のブックリストなどを作成し、情報提供します。			年齢別絵本リストの配布やHPへの掲載	
	4 保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進と環境整備	1 中央図書館から保育園・幼稚園への図書貸出		中央図書館からの団体貸出によって園での読みみかせに適した絵本を増やします。	団体貸出(保育園・幼稚園)	4園	6園	150%
		2 保護者などに読書活動の大切さを周知		家庭における乳幼児期からの読み聞かせの意義を保護者を始めとする大人が理解し、親子で絵本に親しむため、園児対象の年齢別のブックリストを配置します。			年齢別絵本リストの配布やHPへの掲載	
	5 学校における子どもの読書活動の推進と連携体制の強化・充実	1 学校連携司書による読書案内		学校連携司書が、読み聞かせやブックトークなどで読書の楽しさを伝えます。また、子どもの読書相談に応じ、興味や関心のある本を紹介します。			市内小中学校に5人の司書が週4日で訪問	
		2 授業等での本の活用		学校連携司書と教職員が連携し、総合的な学習の時間や調べ学習、探求学習など、子どもの自主的、自発的な学習を推進し、学校図書館の利用を促進します。			調べ学習など必要な本を学校と連携して実施	
		3 学校連携司書による企画展示		学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	129,800冊	110,211冊	85%
		4 学校図書館の読書をする環境整備		学校図書館の本の配置やレイアウトの調整、本の選定を学校連携司書と司書教諭が協働で取り組み、環境整備を図ることで、学校図書館が子どもにとって魅力的な居場所となるよう雰囲気づくりをします。	年間の学校図書館の貸出冊数(中学校)	9,500冊	7,245冊	76%
基本目標1「家庭・地域・学校などにおける取組の充実」の達成割合 R6.1月末現在 目標達成・・・ 88%								



基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和5年度 目標値	実績(R6.1月末)	達成率(R6.1月末現在)
2 子ども読書活動推進支援の一層の充実	1 中央図書館のサービスの充実	1 子どもの発達段階に応じた読書環境づくり		対象年齢に応じた本の整備を図り、子どもが自ら本を選ぶ楽しさを実感できる棚や、くつろいだ雰囲気的空間づくりをするため、児童書コーナー全体を定期的に点検、調整します。			館内整理日や特別整理期間(蔵書点検)に点検等を実施	
		2 中高生向けの図書の充実、読書環境づくり		中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した魅力ある書棚を継続します。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	6,300冊	6,394冊	101%
		3 特別な支援を必要とする子どもへのサービス		点字絵本やさわる絵本などを収集し、特別な支援を必要とする子どもや保護者へ提供します。	バリアフリーの図書(児童)の提供(累計)	155冊	175冊	113%
	2 普及活動の充実	1 読書手帳の普及		読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	330枚	550枚	167%
		2 各施設で読み聞かせイベントなどの実施		読書の大切さを広めるよう「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	500人	1,922人	384%
		3 保護者への周知		中央図書館を始めとした各施設での読書活動の取組事例を保護者へ広く周知し、子どもの読書の機会を増やします。			図書館ホームページや「児童館だより」で紹介	
	3 各種情報の収集・提供	1 図書情報などの収集・提供		子どもの読書活動に関連するニュースを提供することで、子どもの読書活動を幅広く推進します。			5種提供	
		2 館内におすすめ本紹介文(POP)掲示	○	おすすめ本の紹介文(POP)を掲示し、子どもの読書のきっかけづくりをします。			愛知淑徳大学生による手作りPOPを4点展示	
		3 図書ボランティアなどの活動を紹介		ホームページなどで図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティア団体の活動紹介数	9団体	8団体	89%
		4 ホームページを通じた情報発信		ホームページで、本の紹介を始め、各種イベントの開催などの情報提供に努めます。また、子ども向けページの充実を図ります。			おはなし会やぬいぐるみお泊まり会などのイベント情報を市と図書館のホームページに掲載。年齢別絵本リストやテーマ展示リストを図書館ホームページに掲載	

基本目標2「子ども読書活動推進支援の一層の充実」の達成割合 R6.1月末現在 目標達成・・・ 98%

令和5年度子ども読書活動推進計画 達成度合計 R6.1月末現在 目標達成・・・ 92%

## 令和 6 年度事業概要

### 1 事業実施のための計画の位置づけ

#### (1) 第 6 次総合計画

基本目標 2 子どもが元気に育つまち

政策 3 子どもの健やかな成長を支える環境の整備

施策(1) 子どもが主体的に学ぶ機会の創出

・子ども読書活動推進事業

基本目標 5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪

政策 1 まちの資源を生かした市民同士の交流の促進

施策(1) 歴史の次世代への継承

・地域資料収集事業

#### (2) 教育振興基本計画

基本目標 V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実

基本施策(8) 子どもの読書活動の推進

基本施策(9) 魅力ある図書館づくり

#### (3) 子ども読書活動推進計画（第 3 次）

基本目標 I 家庭・地域・学校などにおける取組の充実

基本目標 II 子ども読書活動推進支援の一層の充実

### 2 事業概要

#### (1) 会議

ア 図書館運営協議会 年 2 回（5 月、3 月予定）

イ 学校司書職員連携会議 年 1 回（7 月）

ウ めりーらいん会議（図書館連携による健康支援事業）年 1 回予定  
連携館：愛知医科大学医学情報センター（主催）、瀬戸市立図書館、  
尾張旭市立図書館、日進市立図書館、長久手市中央図書館

#### (2) 図書業務

ア 図書資料、地域資料、逐次刊行物、視聴覚資料等の収集、整理、保存、貸出

イ 蔵書管理

図書の選書、発注、受入、蔵書データの整備など

ウ 利用者サービス

児童・中高生・障がい者向けサービス、レファレンス（資料照会応談）、本の予約・リクエストなど

エ 団体貸出

放課後子ども教室、児童クラブ、Nーハウス、地域共生ステーション（市が洞）、保育園、幼稚園などへの貸出

オ 館内企画展示

自館企画、他課とのコラボレーション企画による特設コーナー

### (3) 資料収集計画

ア 図書 約 7,200 冊を収集予定

参考：令和 5 年度図書購入予算 1,700 万円（視聴覚資料費を含む）

(ア) 中央図書館蔵書用

一般書	4,600 冊
児童書	2,150 冊
参考図書	80 冊
郷土資料	40 冊
紙芝居	30 組
中高生向図書	100 冊
計	7,000 冊

(イ) 学校連携及び児童館連携用

団体連携本（主に児童書） 200 冊

イ 視聴覚資料

DVD	10 点
C D	10 点
計	20 点

ウ 雑誌 107 誌

※平成 25 年度から雑誌スポンサー制度を導入

令和 6 年 2 月現在 11 事業者、19 誌

エ 新聞 12 紙

### (4) 子ども読書活動推進計画

第 3 次長久手市子ども読書活動推進計画

（対象年度：令和 5 年度から令和 9 年度まで）

【主要な取組】

- ア ブックスタート事業
- イ 中央図書館の読書環境づくり
- ウ 児童館連携事業
- エ 学校連携事業
- オ 保育園・幼稚園の読書環境づくり

### (5) 行事

ア おはなし会（図書ボランティア等による） 年 100 回程度

- イ 企画イベント（委託事業者による） 年1回
- ウ 講座 年1回

**(6) 図書ボランティアとの連携**

- ア 絵本などの読み聞かせ
- イ 図書資料の修理
- ウ 図書資料の返本、書架整理

**(7) 見学・職場体験・実習生**

※相手方との調整の上、実施

- ア 小学校図書館見学 各校年1回（3年生）
- イ 中学生の職場体験 各校年1回（2年生）
- ウ 大学生司書課程図書館実習 年1回
- エ 教職員研修 不定期

**(8) 広報**

- ア 利用案内、図書館カレンダー等の作成、配布
- イ 新刊リストの発行、ホームページへの掲載
- ウ 小学生向け（学年別）・幼児向け推薦書リストの更新
- エ 市及び図書館ホームページへの掲載
- オ 市広報紙への掲載

**(9) 一部業務委託**

令和6年4月から実施

- ア 窓口等運營業務
- イ 施設等維持管理業務

**(10) その他**

- ア 学級文庫入替（学校連携事業） 3月
- イ 蔵書点検 2月

第3次長久手市子ども読書活動推進計画 令和6年度目標値一覧

資料9

基本目標		重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和5年度 目標値	実績(R6.1月末)	令和6年度 目標値	
1 家庭・地域・学校などにおける取組の充実	1	家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1		乳幼児期からの読書活動の支援	乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートパック配付人数(年間)	305人	267人	出生数の90%
	2	中央図書館における子どもの読書活動の推進	1		良質な図書の収集	専門的視点で司書が選定する良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	144,300冊	112,212冊	146,000冊
	3	児童館などにおける子どもの読書活動の推進と環境整備	1		中央図書館から児童館などへの図書貸出	中央図書館と児童館などが協働して団体貸出をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。また、本の選定に中央図書館の司書が協力します。	団体貸出(児童館など)	14か所継続	14か所	14か所継続
	4	保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進と環境整備	1		中央図書館から保育園・幼稚園への図書貸出	中央図書館からの団体貸出によって園での読みきかせに適した絵本を増やします。	団体貸出(保育園・幼稚園)	4園	6園	6園
	5	学校における子どもの読書活動の推進と連携体制の強化・充実	3		学校連携司書による企画展示	学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	129,800冊	110,211冊	131,000冊
2 子ども読書活動推進支援の一層の充実	1	中央図書館のサービスの充実	2		中高生向けの図書の充実、読書環境づくり	中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した魅力ある書棚を継続します。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	6,300冊	6,394冊	7,000冊
			3		特別な支援を必要とする子どもへのサービス	点字絵本やさわる絵本などを収集し、特別な支援を必要とする子どもや保護者へ提供します。	バリアフリーの図書(児童)の提供(累計)	155冊	175冊	180冊
	2	普及活動の充実	1		読書手帳の普及	読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	330枚	550枚	560枚
			2		各施設で読み聞かせイベントなどの実施	読書の大切さを広めるよう「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	500人	1,922人	2,000人
	3	各種情報の収集・提供	3		図書ボランティアなどの活動を紹介	ホームページなどで図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティア団体の活動紹介数	9団体	8団体	9団体